

参加型の授業スタイルを体験しませんか？

東大院生による

第11回

ミニレクチャプログラム

Concept Design by ACS



11月 8日(木)
17:00-19:00

(16:30 より受付開始)

総合図書館別館 B1F
ライブラリープラザ

本郷キャンパス 定員 40 名

■ミニレクチャ

教育力を向上させる、大学院生・ポストドクター・若手教職員の
ためのプログラム東京大学フューチャーファカルティプログラム
(FFP) を修了した大学院生がレクチャします。

- 「日本語学概論」ことばのゆれ ～ら抜きことば～ 総合文化研究科 田中 弥生
- 濁音を探せ！ ～仮名文献の濁点の歴史～ 総合文化研究科 佐藤 嘉惟
- 倫理的に考えるための道具 ～一貫性の要求～ 医学系研究科 三羽 恵梨子
- はタバコと同じくらい健康によくない？
～健康の社会的決定要因 (SDH) を知ろう～ 医学系研究科 西岡 大輔
- Yanny or Laurel? ～音の錯覚から迫る知覚の個人差～ 総合文化研究科 野村 圭史

■申込方法 以下 URL よりお申し込みください：

<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/general/news/20181015>

事前申込をおすすめします。満席の場合、事前申込のない方はお座り頂けない場合があります。



※障害等のため、会場設備等に配慮が必要な方は事前にご連絡ください。

主催：東京大学大学総合教育研究センター / 東京大学附属図書館



「東大院生によるミニレクチャプログラム」は、新図書館計画 Academic Commons Supporter の発案により、図書館でのアクティブラーニング実践の一環として実施しています。